

二〇四四番

天あまの川がは 霧きりた立ち渡わたり 彦星ひこほしの 梶かぢの音聞おときこゆ 夜よ  
のふけ行ゆけば

二〇四五番

君きみが舟ふね 今漕いまこぎ来くらし 天あまの川がは 霧きりた立ち渡わたる こ  
の川かはの瀬せに

二〇四六番

秋風あきかせに 川波かはな立ちぬ しましくは 八十やその舟津ふなつに  
御舟留みふねとどめよ